「非メチシリン耐性黄色ブドウ球菌菌血症におけるバンコマイシン初期血中薬物濃度時間曲線下面積管理の有用性と安全性に関する検討」の研究について

１．研究の対象

2021 年 4 月～2026 年 9 月に VCM（バンコマイシン）が投与され、血液培養から MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）以外のグラム陽性球菌が検出された菌血症患者さん

２．研究目的・方法

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）感染症において、バンコマイシン（VCM）は標準治療薬であり、血中濃度時間曲線下面積（AUC）に基づく投与設計が推奨されています。その一方で、MRSA 以外のグラム陽性球菌感染症における AUC 管理の有用性や安全性に関する報告は限定的です。そこで本研究では、非 MRSA 菌血症患者を対象として、患者を AUC≧400 群と AUC＜400 群の 2 群に分類し、臨床的背景、臨床転帰および VCM 初期 AUC ついて比較検討することで、VCM 初期 AUC 管理の有用性および安全性との関連について検証することを目的とした研究を行うこととしました。

なお、研究期間は病院長許可日から 2028 年 3 月 31 日としています。

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：VCM が投与され、血液培養から MRSA 以外のグラム陽性球菌が検出された菌血症患者の年齢、性別、血清クレアチニン、eGFR、転帰および VCM 初期 AUC　等

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
〒438-8550　静岡県磐田市大久保 512-3
Tel　0538-38-5000（代表）
磐田市立総合病院　薬剤部
研究責任者：松原大祐